

部分放電検出装置DCM-S1

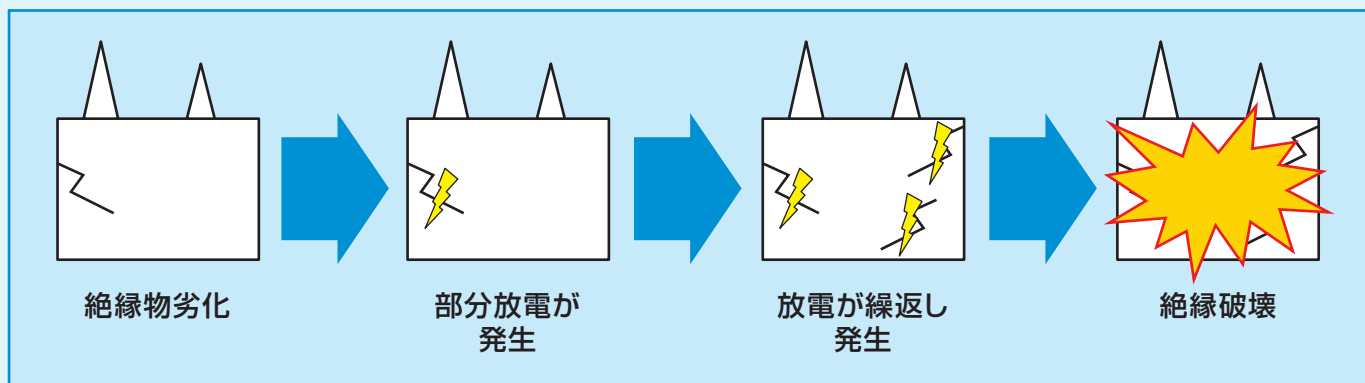


- 小型で軽量
- 運転中に測定が可能
- 高感度で検出が可能
- 連続監視が可能 (外部出力接点付き)

現地での部分放電検出が容易に!

部分放電とは?

電気機器を長期間使用すると、絶縁物が徐々に劣化していきます。部分放電とは、劣化した絶縁物に微小な放電が発生する現象です。この放電により、絶縁物の劣化が促進され、絶縁破壊等、重大な事故を起こすことがあります。



部分放電による絶縁物の劣化フロー

従来手法では絶縁物の異常を**初期段階**で**高感度**に検出することが困難



DCM-S1は多様な電気機器の部分放電を「現地で」「運転中に」「簡単に」検出できます

配電盤



外壁から検出できます

モールド機器



模擬筐体を使用して検出できます

あらゆる電気機器に対応!

部分放電検出装置DCM-S1 適用例

- 変圧器
- 配電盤 (収納機器含む)
- 電力ケーブルの端末部 など

油入変圧器



外壁から検出できます

絶縁破壊の前駆現象とされる部分放電。

電気機器の部分放電を、運転中に高感度検出することで、重大事故の未然防止に貢献します。

部分放電発生時の放電レベルと検出回数を表示します



レベル表示

測定対象の部分放電レベル (瞬時値) をLEDでイメージ表示します。

動作回数カウンタ

放電検出回数を表示します。

a接点端子(無電圧)

部分放電の検出を外部に出力するためのa接点端子を設けています。

センサ信号出力端子

オシロスコープの接続が可能です。センサ信号を詳細に観測できます。

検出レベル切換スイッチ

放電による検出レベルの設定が可能です。(6段階切換)



中央監視装置など

■ センサ

寸法	W110mm×D95mm×H50mm
電源	不要

■ 受信器

部分放電検出レベル	1mV～1000mV
センサー信号出力端子	BNC端子(オシロスコープ用)
出力表示	<ul style="list-style-type: none"> ・部分放電検出レベル (10段階LEDインジケータ) ・回数カウンタ (検出レベル6段階切換)
出力接点	無電圧 a接点
寸法	W110mm×D160mm×H50mm
質量	350g (電池を含む)
電源	9V電池×1本またはAC100V (ACアダプタ付属)

■ 接続ケーブル(センサ～受信器)

長さ	BNCケーブル1.5m
----	-------------

■ バンドパスフィルタ(5MHz～20MHz帯)

外部ノイズを低減し、部分放電の検出感度を向上させます。

■ 模擬筐体

電力ケーブルや乾式変圧器などの、鉄製タンクに収納されていない対象物の部分放電を検出するために使用します。

■ DCM動作チェック

部分放電を模擬したパルス信号を発生させ使用前にDCMシリーズの動作が正常であるかを確認するものです

■ 接続ケーブル

標準ケーブルサイズ(1.5m)より長いケーブルが必要な場合に使用します。

(注) 本カタログに記載の仕様(定格・寸法・外観など)が変更されている場合がありますので、ご注文の際は改めてご確認をお願いします。



〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地
TEL(075)861-3151(代表) FAX(075)864-8312 <http://nissin.jp/>